

# 自然資源管理グループ 気候変動への適応

## 気候リスクの包括的な削減

アジア太平洋地域は、農業、水、森林及び沿岸地域などの広範囲にわたり、自然災害と言う形で深刻な気候変動の影響に直面しています。同地域の気候変動に対する脆弱性は、しばしばリスク軽減に向けた長期的戦略が不十分であることに起因し、それが持続可能な開発の妨げにもなっています。

適応能力を向上させるための堅固なアプローチが、全セクターあるいはアジア太平洋地域全体で必要になっている中で、適応策に対する財政等の支援も増加しており、開発途上国にとっては大きなチャンスとなっていますが、同時に、適応の進展を客観的に評価・報告する必要性が生じてきています。このことから、効果的な適応策をサポートするための政策決定ツールを早急に特定する必要があります。

**ミッション:** IGES自然資源管理グループは、開発途上にあるアジア太平洋地域における適応策の主流化をセクターレベル及び国レベルで促進することを目指します。そのために適応の主流化進捗状況を特定して課題を克服し、適応の進展を評価する方法を特定・運用しながら訓練ニーズの評価を通じた利害関係者の能力開発を進め、リスク保険などのメカニズムを通して災害リスク削減の文化を促進、統合的適応政策決定枠組みを同定し、包括的気候リスク削減を推進するための気候変動適応のニーズと機会の橋渡しを実施します。この特定の介入には、適応策による効果及び適応の主流化における進展の評価や政策決定者が国家レベルの適応政策を効果的に展開するための統合的な適応政策決定枠組み構築の促進、様々なステークホルダー間のネットワーク形成を通じたアジア太平洋地域における適応に対するニーズと機会の橋渡しを含んでいます。



人々の生活や発展に深刻な影響を与える洪水と干ばつ

## 研究コンポーネント及びプロジェクト

### ☑ 適応主流化に対する課題

適応を国家や分野別の開発計画に主流化していくための技術的・政策的及び制度的課題を及びそれらを克服するための解決方法の特定

### ☑ 適応指標

適応策の有効性及び適応主流化の進展において有用な一連の適応指標の開発

### ☑ 適応政策

適応策の分析や適応策の展開及び実施に必要な条件・環境の特定

### ☑ 災害研究

災害からの回復力の高い社会を実現するために必要条件と緩和・適応策の検討

### ☑ 意思決定枠組み

適応政策における既存の意思決定メカニズムの評価、ウィン・ウィン適応策を達成するような統合的意思決定枠組みへの改善のための検討

### ☑ 能力開発

適応プログラムやプロジェクトを設計・実施するための、主要政策決定者や関連ステークホルダーに対する訓練ニーズの評価

### ☑ ネットワーク形成

UNEPアジア太平洋適応ネットワークを介したIGESの研究に基づく知見の共有



統合的で持続可能な解決方法を導く参加型プロセス



災害リスク削減のための市民参加の促進



代替の生計手段によりコミュニティの気候変動に対する回復力が高まりつつある例

実施中のプロジェクト:

- 適応策、適応指標及び適応意思決定枠組みに関する研究 (環境省地球環境研究総合推進費研究、競争的資金)
- 農業及び水セクターにおける気候変動への適応主流化に関する政策研究に向けた能力強化 (アジア太平洋地球変動研究ネットワーク (APN) 拠出による研究、競争的資金、マレーシア国立大学との共同研究)
- アジア太平洋における気候変動適応計画のための政策決定者の科学的能力の開発 (アジア太平洋地球変動研究ネットワーク (APN) 拠出による研究、競争的資金、アジア工科大学 (AIT) / 国連環境計画アジア太平洋地域資源センターと共同で実施)
- 東北の震災と津波に基づく災害リスク削減と対応力のある社会の構築についての研究 (IGES戦略基金)

国連環境計画アジア太平洋適応ネットワーク

アジア太平洋適応ネットワークは、アジア太平洋地域の包括的気候リスク削減を目指す組織間のネットワークです。IGESは、日本国環境省の財政支援を受けてアジア工科大学及び国連環境計画アジア太平洋地域資源センターと共同で、国連環境計画アジア太平洋適応ネットワークの地域ハブの運営の支援を行います。国連環境計画は、主要な国連機関及び国際組織と提携して4つの開発途上地域 (アフリカ、アジア太平洋、西アジア、ラテンアメリカ・カリブ諸島) におけるネットワークを網羅した世界気候変動適応ネットワーク (GAN) を推進しており、アジア太平洋地域ネットワークは、2009年10月に設立されました。

出版物

研究レポート

- Measures of adaptation to climatic change and variability (Adaptation Metrics), A. Srinivasan and S.V.R.K. Prabhakar. 2009, Research Report, Institute for Global Environmental Strategies, Hayama, Japan and the World Bank, Washington DC.



ペーパー等

- Financing and Governing Adaptation and Promoting Disaster Risk Reduction in the Post-2012 Climate Regime, Prabhakar, S.V.R.K. and A. Srinivasan. 2009/06. Hayama, Japan. IGES.
- Promoting Risk Insurance in the Asia-Pacific Region: A Convergence Approach for the Future Climate Regime. S.V.R.K. Prabhakar and K. Fukuda. 2010. IGES Working Paper Series, 14. Hayama, Japan. IGES.
- Building Resilient Society: Lessons from East Japan Great Earthquake, Scheyvens, H., S. Hayashi, H. Mori, and M. Kobayashi. 2011. ISAP Discussion Paper, Hayama, Japan. IGES.



学術論文

- Climate change adaptation implications for drought risk mitigation: A perspective for India. Prabhakar, S.V.R.K. and R. Shaw. 2008. Climatic Change 88(2): 113-130.
- Climate change and local level disaster risk reduction planning: needs, opportunities and challenges, Prabhakar, S.V.R.K., A. Srinivasan, and R. Shaw. 2009. Mitigation and Adaptation Strategies for Global Change, 14(1): 7-33.
- Adaptive Drought Risk Reduction in Cambodia: Reality, Perceptions and Strategies. Huy Nguyen; S.V.R.K. Prabhakar, and R. Shaw. 2009/11. Environmental Hazards. 8 (4), 2009. 245-262.

分担執筆

- Metrics for Mainstreaming Adaptation in Agriculture Sector, Prabhakar, S.V.R.K. and A. Srinivasan. 2009/09. In M. Lal (ed.) Climate Change and Food Security in South Asia, Ohio State University, USA; World Meteorological Organization, Geneva; and Springer Ltd., Netherlands.
- Climate Change Impacts in Japan and Southeast Asia: Implications for Crop Adaptation, Prabhakar, S.V.R.K. 2010. In S.Yadav, B. Redden, J. L. Hatfield, and H. Lotze-Campen (eds.), Crop Adaptation to Climate Change, Wiley-Blackwell Publishers, USA.

お問い合わせ

IGES自然資源管理グループ 適応チーム

■ Tel: 046-855-3880 ■ Fax: 046-855-3809 ■ E-mail: ad-info@iges.or.jp